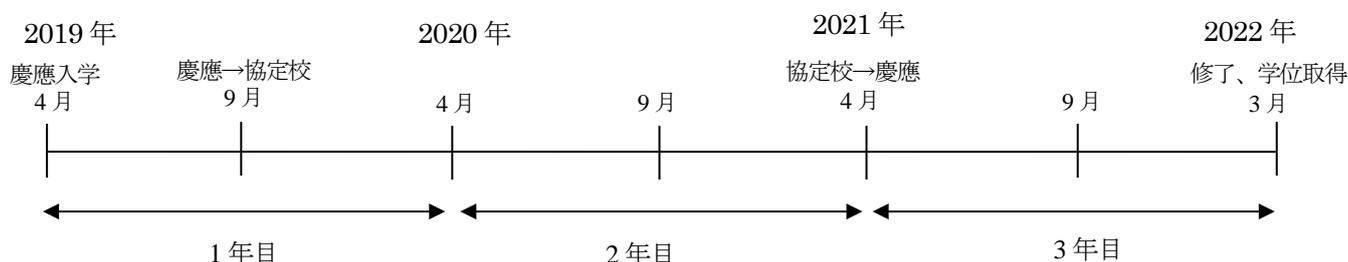


大学院生対象 Double Degree Program

2019 年度参加学生募集要項

慶應義塾大学と協定校との協定に基づくダブルディグリー制度（共同学位プログラム）に参加する学生を下記の要領で募集します。

- 派遣先 : 以下のダブルディグリー協定校（以下協定校）のいずれか。
[ベルギー] ルーヴァンカソリック大学、ブリュッセル自由大学
[フランス] パリ国立高等鉱業学校、IMTアトランティック
[ドイツ] アーヘン工科大学、ミュンヘン工科大学、ライプニッツ大学ハノーファー
[イタリア] ミラノ工科大学
[スペイン] マドリード工科大学
[スウェーデン] スウェーデン王立工科大学、ルンド大学
- 募集対象 : 2019年4月に理工学研究科修士課程に入学を予定する者
- プログラム概要 : 本学大学院理工学研究科修士課程1年春学期科目の履修を終えた後に秋学期から協定校へ原則1年半留学します。2021年4月に慶應へ戻り修士課程2年に進学し、2022年3月に修士課程を修了すると慶應義塾の修士（工学または理学）と同時に協定校からも工学修士相当の学位が授与されます。修士課程入学から修了まで留学期間を含む合計で3年間のプログラムです。
- 履修計画 :



[2019年4月～8月 慶應義塾]

慶應の修士課程修了要件は30単位の取得です。30単位の内、課題研究を4単位、特別研究第1を6単位で残りの20単位を専門科目および総合科目で取得する必要があります。また、特別研究第1の着手には課題研究の4単位を含む16単位以上の取得が必要ですので、1年目の春学期終了時に講義科目だけで10単位以上取得しておく事を勧めます。課題研究の履修については指導教員の指示を仰いでください。

[2019年9月～2021年3月 協定校]

協定校では1年半にわたり科目を履修します。協定校滞在中に90ECTSの取得をする必要があります（ECTSとはヨーロッパで使用されている単位制度で、1学期の取得単位数は30ECTSと定められています）。滞在期間の終了前に協定校で行われるプロジェクト研究等は慶應の指導教員との共同指導となることも想定されているので、指導教員によく相談してください。各協定校の履修計画の詳細については別紙で確認してください。

[2021年4月～2022年3月 慶應義塾]

帰国後に慶應での学習を再開する際、特別研究第1の履修申告が必要です。修士課程の修了要件および審査の詳細については指導教員に確認してください。

■ プログラム費用 : 協定校への留学期間中も含め、慶應義塾への修士課程学費全額の支払い（プログラム期間の計3年間分）が必要となります。協定校における授業料は免除となります（旅費および現地滞在費は、原則として全額自己負担）。

■ 出願期間・出願場所 : 2019年2月1日（金）～2019年2月8日（金） 最終日16:30窓口必着
理工学部学生課 国際担当（書留郵送による提出も可）
〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1 理工学部学生課 国際担当宛

■ 出願書類 : ① 申込書・履歴書【日】…………… 所定用紙1・2（原本に押印・写真貼付）
② 履歴書【英】…………… 所定用紙3
③ 留学計画書【日】…………… 所定用紙4（約1200字）
④ 留学計画書【英】…………… 所定用紙5（③と同等の分量）
⑤ 指導教員の同意書…………… 所定用紙6（原本のみ可）
⑥ 学業成績表のコピー…………… 学期末に保証人または本人に送付される最新のもの出願時に原本を呈示。成績証明書とは異なるため注意のこと。
⑦ 英語能力を証明する書類…………… 原本またはコピーのいずれも可。コピー提出の場合、出願時に原本を呈示のこと。
⑧ 保証人の承諾書…………… 所定用紙7（原本のみ可）

■ 出願時の注意 : ● ①～④は、EXCEL/WORD ファイルに入力して印刷しても、所定用紙に直接手書きしても、どちらでもかまいません。⑤⑧は、指導予定教員および保証人の自署が必要となりますので、印刷の上、記入してください。
● ③④留学計画書には、留学期間中の計画のみならず、帰国後の修士課程での勉強計画や、すべてのカリキュラムを修了後に社会に出てどのような活動をしたいか等も含めて、自由に記述してください。
● ⑤指導予定教員の同意書は留学計画書に基づいて指導教員と相談の上、署名をもらってください。
● 出願書類は、A4版で①～⑧の順に揃えて左上端をクリップで留めて提出してください。
● 所定用紙は、理工学部国際担当 Double Degree Program HPからダウンロードできます。
<http://www.st.keio.ac.jp/contents/ic/dd/application.html>
● 郵送による出願の場合は、書類不備があっても国際担当から個別連絡はいたしませんので、同封する書類は自己責任において確認してください。また、郵送の場合は、⑥⑦の原本も必ず同封してください。原本の返却を希望する場合は、その旨を別紙に明記の上、合格発表後に、担当窓口に取りに来てください。

■ 選考試験および合格発表 : 一次選考（書類審査）合格発表：2019年2月21日（木） 午前10:00
二次選考（日本語面接審査）：2019年2月25日（月）
二次選考合格発表：2019年3月1日（金） 午前10:00
最終選考（場合によっては外国語面接審査）：2019年3月上旬
最終選考合格発表：2019年3月中旬

- 合格発表は、いずれもE-Mailで行う予定です。
- 面接の時間・場所は、追って対象者に連絡しますので、春休み中の連絡先が通常と異なる場合には、必ず申込書上に明記するようにしてください。
- 慶應義塾が主催する語学研修参加等、やむを得ない事情により上記面接審査が受けられない場合には、出願時に理工学部学生課国際担当までご相談ください。

■ 問合せ先 : 理工学部学生課 国際担当（矢上キャンパス25 棟1F）
TEL: 045-566-1468 FAX: 045-566-1469 E-mail: ic-yagami@adst.keio.ac.jp

1425年に創立され、エラスムスが教鞭をとり、メルカトルが卒業したベルギーで最も歴史が古く由緒あるルーヴァンカソリック大学が、1968年にオランダ語を主言語とするKatholieke Universiteitと、フランス語を主言語とするCatholique de Louvainに分裂して、ルーヴァン=ラ=ヌーヴ(フランス語圏、ブリュッセルの南東20km)に新しく建設されました。駅を中心に大学の校舎や寮があり、その周りに民家があるという大学の街で、外国人留学生のために英語の授業も数多く行われており、また治安も良いです。

- 募集分野 : Engineering全般
- 募集人数 : 2名
- 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 ルーヴァンカソリック大学

カリキュラムは以下のURLで確認できます

<http://www.uclouvain.be/en-listeppe-2015-epl-4.html>

Master in Biomedical Engineering (Louvain-la-Neuve)
Master in Chemical and Materials Engineering (Louvain-la-Neuve)
Master in Civil Engineering (Louvain-la-Neuve)
Master in Computer Science (Louvain-la-Neuve)
Master in Computer Science and Engineering (Louvain-la-Neuve)
Master in Electrical Engineering (Louvain-la-Neuve)
Master in Electro-mechanical Engineering (Louvain-la-Neuve)
Master in Mathematical Engineering (Louvain-la-Neuve)
Master in Mechanical Engineering (Louvain-la-Neuve)
Master in Physical Engineering (Louvain-la-Neuve)

ルーヴァンカソリック大学滞在中に最低90ECTSの取得をする必要があります。

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士(工学または理学)、ルーヴァンカソリック大学からMaster Ingénieur Civilが授与されます。
- 使用言語 : 英語(コースによっては一部フランス語が含まれる場合があります)



ブリュッセル自由大学 Université Libre de Bruxelles

ブリュッセル自由大学は、ベルギー王国独立間もない1834年に創設され、現在7学部7研究所からなる総合大学で、ノーベル賞受賞者を過去に4名輩出しています。名称にある「自由」とは、創設者たちが国家とカトリック教会からの自由、という願いを表したものとされています。フランス語とオランダ語の2つの言語が公用語として使われており、その他にもルクセンブルグ語・ドイツ語などが飛び交う多言語地域です。このように様々な言語や人種が集まるこの大学では、フランスに留学するのとはまた違った視点で研究活動を行うことができます。

- 募集分野 : Engineering全般
- 募集人数 : 2名
- 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 ブリュッセル自由大学

カリキュラムは以下のURLで確認できます。

<http://www.ulb.be/facs/polytech/brochure-polytech-English/>

Architecture and Engineering
Chemical and Materials, Engineering
Electro-Mechanical Engineering
Electro-Mechanical Engineering
Management and Technologies
Electronics and Information Technology Engineering
Computer Science and Engineering
Biomedical Engineering
Physical Engineering

ブリュッセル自由大学滞在中に最低90ECTSの取得をする必要があります。

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士(工学または理学)、ブリュッセル自由大学からMaster Ingénieur Civil が授与されます。
- 使用言語 : 英語



パリ国立高等鉱業学校

ECOLE NATIONALE SUPERIEURE DES MINES DE PARIS

フランスのグランゼコールの一つであり、様々な工学分野の技術者を育成する教育機関です。Mines ParisTech、もしくはEcole des Mines、Ecole des Mines de Paris、あるいは単にMines ParisやMinesと呼ばれることもあります。略称は ENSMP。工学系グランゼコールの中で、エコール・ポリテクニーク、サントラルスペレックと並ぶ名門校であり、現在でも入学難易度が高いことで知られています。また、卒業生は実業界において重要な位置を占めるなど、幅広い活躍で知られています。パリの科学技術研究機関である ParisTech の有力なメンバーです。

- 募集分野 : Earth sciences and environment
Energy and process engineering
Mechanical and Materials engineering
Mathematics and systems
Economics, management, society

- 募集人数 : 2名

- 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 パリ国立高等鉱業学校

パリ国立高等鉱業学校では1年半にわたり科目を履修します。カリキュラム等は以下のURLで確認できます。

-カリキュラム

<http://www.mines-paristech.eu/Prospective-student/Master-Degree/Master-Degree-in-Science-and-Executive-Engineering/>

-コースカタログ

<http://www.mines-paristech.eu/Current-student/Academic-resources/>

国立高等鉱業学校が実施する筆記試験に合格しなければなりません。

パリ国立高等鉱業学校滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。

- 学位の種類 : 慶應義塾からは修士(工学または理学)、パリ国立高等鉱業学校から“Ingénieur Civil des Mines de Paris”が授与されます。

- 使用言語 : フランス語



IMT アトランティック

IMT Atlantique

IMT アトランティックは、2017年1月に Mines Nantes と Telecom Bretagne が合併して創設された国立大学です。メインキャンパスは、ブレスト、ナント、レンヌにあります。学生数は約2,300名で、そのうち40%は留学生です。広範で国際的なこの大学は全世界の研究所及び教育機関とパートナーシップを結んでいます。IMT アトランティック内での研究に対応している分野は多々あり、コンピューター・セキュリティー、環境、防衛、交通組織、銀行及び保険会社内でのセキュリティー、コミュニケーションの研究も担っています。

- 募集分野 : Engineering
- 募集人数 : 2名
- 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 IMTアトランティック

IMTアトランティックでは以下の分野の授業が受けられます。

Information Technology
Network
Electronics
Optic
Communication
Web object
Cyber-security
Software engineering
Data mining
Business intelligence
Signal processing
Industrial engineering
Environment & energy
Nuclear engineering
Robotics
Mechatronics
Economy & social sciences
Finance & international affairs

IMTアトランティック滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、IMTアトランティックからDiplôme d'ingénieurが授与されます。
- 使用言語 : 英語

アーヘン工科大学はヨーロッパでもトップレベルの工科大学のひとつで、学術研究スタッフ 2786 人（そのうち正教授は 547 人）を擁し、約 45,000 人の学生達が学んでいます。世界 125 カ国から約 10,000 人を超える留学生達が現在アーヘン工科大学に在籍しています。アーヘン工科大学の各研究所・学科の強みは、研究と教育が結びついている点にあります。長年来、アーヘン工科大学は多岐にわたる分野でドイツ内外の研究機関や産業部門と緊密に協力し合いながら活動し、ドイツ経済の発展と成功に実質的に貢献してきました。アーヘン工科大学の役割は、ドイツだけではなく、EU 全体の経済・科学の発展においてもその重要性を増しつつあります。

■ 募集分野 : Mechanical Engineering, Electrical Engineering and Information Technology

■ 募集人数 : 各分野2名

■ 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 アーヘン工科大学

Master's degree program Mechanical Engineering並びにMaster's degree program Electrical Engineering, Information Technology and Computer Engineeringの分野・科目リストについては以下を参照してください。

<https://www.rwth-aachen.de/cms/root/Studium/Vor-dem-Studium/~efv/Studiengaenge/lidx/1/>
アーヘン工科大学では少なくとも1年半にわたり科目を履修し、90ECTSの取得をする必要があります。

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、アーヘン工科大学から修士(Mechanical Engineering 専攻の場合 Master of Science、Electrical Engineering and Information Technology 専攻の場合 Master of Science in Electrical Engineering, Information Technology and Computer Engineering)が授与されます。

■ 使用言語 : Mechanical Engineeringはドイツ語。Electrical Engineering and Information Technologyはドイツ語、一部コースについては英語。



ミュンヘン工科大学

Technische Universität München

ミュンヘン工科大学はドイツ南部バイエルン州の州都にあるドイツでも有数の工科大学で、理学・工学の広範囲にわたる分野で世界トップクラスの研究者やエンジニアを輩出しています。このDDプログラムの協定先である物理学科 (Department of Physics) は、ミュンヘン市郊外の国公立研究所などが集積する Garching にある広大なキャンパスの中に位置しています。

■ 募集分野 : Physics

■ 募集人数 : 2名

■ 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 ミュンヘン工科大学

ミュンヘン工科大学では少なくとも1年半にわたり科目を履修し、90ECTSの取得をする必要があります。

最新情報は以下のURLで確認できます

<https://www.ph.tum.de/academics/msc/>

■ 学位の種類 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、TUMから修士 (Master of Science in “Applied and Engineering Physics”) が授与されます。

■ 使用言語 : AEPは英語。その他のプログラムはドイツ語。



ライプニッツ大学ハノーファー Leibniz Universität Hannover

2018年度新たにスタートしたダブルディグリープログラムです。ライプニッツ大学ハノーファーは、1831年に創設されたドイツにおいて由緒ある科学技術大学です。ニーダーザクセン州ハノーファーにキャンパスを構え、学生数約29,000人のうち約3,600名は海外からの留学生です。科学技術の研究教育においてドイツで最も優秀な大学の一つであり、派遣生は、このDDプログラムの協定先である機械工学科 (Faculty of Mechanical Engineering) にて学ぶことになります。

■ 募集分野 : Mechanical Engineering

■ 募集人数 : 2名

■ 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 ライプニッツ大学ハノーファー

科目リスト等の最新情報は以下より確認できます。

<https://www.maschinenbau.uni-hannover.de/master.html>

ライプニッツ大学ハノーファーでは少なくとも1年半にわたり科目を履修し、90ECTSの取得をする必要があります。

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、ライプニッツ大学ハノーファーからMaster of Science in Mechanical Engineeringが授与されます。

■ 使用言語 : 英語



ミラノ工科大学

Politecnico di Milano

ミラノ工科大学は、1863年に設立されたイタリア最大の工科大学であり、また世界でも指折りの名門工学系大学です。国際的な大学ランキングにおいても、最も優秀な公立大学にランクされています。ミラノ工科大学のメインキャンパスはミラノ中央駅から地下鉄で二駅という街の中心地に位置します。他に景勝地として名高いコモ、レッコなど分野によりミラノ周辺の全部で7箇所に別れています。

- 募集分野 : Architecture
Architecture - Sustainable Architecture of Large Scale Projects
Urban Planning and Policy Design
Product Service System Design
Architectural Engineering
Automation and Control Engineering
Civil Engineering for Risk Mitigation
Computer Engineering
Electronic Systems Engineering
Energy Engineering for an Environmentally Sustainable World
Environmental and Geomatic Engineering
Management Engineering
Materials Engineering and Nanotechnology
Mechanical Engineering

- 募集人数 : 5名

- 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 ミラノ工科大学
ミラノ工科大学では少なくとも1年半にわたり履修し、90ECTSの取得をする必要があります。

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、ミラノ工科大学からLaurea Magistrale in Ingegneria (Master of Science in Engineering) が授与されます。

- 使用言語 : 英語（ミラノ工科大学が開講する英語コースを履修します。）



マドリード工科大学

Universidad Politécnica de Madrid

マドリード工科大学は1971年に創立されたスペインのマドリードに位置する工科大学です。その起源は18世紀に設立されたエンジニアリングと建築の技術大学にさかのぼる事ができます。

毎年およそ35,000の学生が学んでいる、スペインを代表する名門工科系大学です。

- 募集分野 : Engineering and industrial Technology
- 募集人数 : 2名
- 履修計画 : **2019年9月～2021年3月 マドリード工科大学**
マドリード工科大学では1年半にわたり科目を履修します。
詳細は大学ホームページでご確認ください。
<http://www.upm.es/internacional/Students>
マドリード工科大学滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。
- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、マドリード工科大学から相当する修士号が授与されます。
- 使用言語 : 英語（マドリード工科大学が開講する英語コースを履修します。）



スウェーデン王立工科大学

KTH Royal Institute of Technology

王立工科大学は、首都ストックホルムに1827年に創立された歴史ある伝統校です。教育研究内容は多岐に渡り、スウェーデン国内で行われている理工系研究や教育のおよそ3分の1はKTHで行われています。また、積極的に国際交流活動を展開しているほか、企業との共同研究も盛んに行なっています。

- 募集分野 : Architecture
Biotechnology
The Built Environment
Chemical Science and Engineering
Computer Science and Engineering
Electrical Engineering
Engineering Physics
Industrial Management
Information and Communication Technology
Materials Science and Engineering
Mathematics
Mechanical Engineering
Medical Engineering

- 募集人数 : 2～3名

- 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 スウェーデン王立工科大学
KTHでは1年半にわたり科目を履修します。KTH滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。
また、スウェーデンでの学位を取得する為の必須条件として、Swedish Language Course level 4 相当のスウェーデン語能力を身に付ける必要があります。スウェーデン語の授業はKTHにより提供され、費用は必要ありません。

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、KTHからCivilingenjörsexamen (Degree of Master of Science in Engineering)が授与されます。

- 使用言語 : 英語（KTHが開講する英語コースを履修します。）



ルンド大学

Lund University

1666年創立の総合大学。学生数は4万人を超える。ルンドはスウェーデンの南西部、コペンハーゲン空港から電車で40分に位置します。また、ストックホルム大学、ヨーテボリ大学、ウプサラ大学などと並ぶスウェーデンの名門校です。理工学系や医学系が強く、医学分野では本塾医学部が毎年Keio-Lund Summer Schoolを開催するほどの密な連携をとっています。スウェーデン国内で2番目に歴史のある大学であり、数々のノーベル賞受賞者を出した実績をもつスウェーデン内でも最も評判の高い大学のひとつです。

■ 募集分野 : Nanoscience
Photonics
Sustainable Urban Design
System-on-Chip
Wireless Communication

■ 募集人数 : 2名

■ 履修計画 : 2019年9月～2021年3月 ルンド大学
ルンド大学では1年半にわたり科目を履修します。カリキュラムは以下のURLで確認できます
<http://www.ceq.lth.se/LoTwebb/index.php?val=program&lang=en>

“Programme”のセクションから興味のある以下のいずれかのプログラムを選択し”Search”をクリックするとカリキュラムが表示されます。

MNAV: Master Programme in Nanoscience
MFOT: Master Programme in Photonics
MSUD: Master Programme in Sustainable Urban Design
MSOC: Master Programme in Embedded Electronics Engineering
MWIR: Master Programme in Wireless Communications

ルンド大学滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、ルンド大学からMaster of Science in Engineering Programmeが授与されます。

■ 使用言語 : 英語（ルンド大学が開講する英語コースを履修します。）